福祉 ほうだつしみず

「 地域とともに育む 笑顔と安心のまち 宝達志水

Take Free Vol.80 2025.7.29

町民センターアステラス

ご協力・ご協賛のお願い

ボランティアセンターでは、ボランティアフェステ ィバルへの皆さまからのご協賛を お願いしております。詳細は右記の QRコードからご確認ください。



当日運営ボランティア募集!

当日の受付、案内、ブース運営補助など、さまざま なお手伝いをしてくれるボランティ アを募集します。詳細は申込フォー ムにてご確認ください。



社会福祉協議会会長の就任・退任

本会役員(理事、監事)及び評議員の任期満了に伴い、米谷前会長が退任となりました。また、 6月24日に開催された理事会において蓮野理事が新会長に選定されました。

退任のご挨拶



令和元年から3期6年間、会長を務めて まいりましたが、去る6月24日の任期満了 をもって退任いたしました。

在任中は、皆さまをはじめ、関係各位、 各団体の方々のご支援とご協力を賜り、心 よりお礼申し上げます。

特に、コロナ禍や能登半島地震の際、皆さまには日々の生活環境が厳しい中、本会の活動にご理解をいただき、多大なるお力添えを賜り感謝申し上げます。どうもありがとうございました。

今後は、後任の蓮野会長のもと本会の 発展と地域福祉の推進のため、皆さまのよ り一層のご支援を賜りますよう、よろしくお 願い申し上げ、退任の挨拶といたします。

就任のご挨拶



会 長 **蓮野** 正彦

このたび、令和7年6月24日に開催されました理事会において、米谷勇喜前会長の後を受け、宝達志水町社会福祉協議会の会長に就任いたしました蓮野でございます。

宝達志水町の地域福祉の推進に大きな役割を果たしてきた社協の重責を担うこととなり、身の引き締まる思いとともに、皆さまのお役に立てるよう、誠心誠意取り組んでまいる所存でございます。

さて、人口減少社会に突入するとともに少子高齢化が加速する時代の中で、地域活動の担い手不足等の課題が顕在化しており、行政及び社協における福祉サービスの充実が期待されています。

社協では、福祉課題の解決や地域福祉の向上に取り 組み、基本理念「地域とともに育む 笑顔と安心のまち

宝達志水」の実現に向け、地域福祉を推進する民間 福祉団体の中核的存在として、役職員一丸となり努力を 重ねて参ります。町民の皆様、本会へのさらなるご支援 ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

介護職員(フル/パート臨時職員)を募集しています

職種	介護職員(臨時職員)		人 数	1名	
職務内容	デイサービス利用者の日常生活全般の介助業務、送迎業務の補助など				
給 与	時給 990 円~ 1,260 円(資格有無・経験年数を考慮)				
勤務日	月〜土のうち 5 日程度(シフト制)※パートタイムは週 2 日以上				
勤務時間	8:15~17:00	資格等	普通免許	(AT 限定可)	※介護実務経験のある方優遇
選考方法	面接試験				
応募書類	①履歴書 ②資格証明書の写し(介護福祉士有資格の場合)				
応募方法	下記までお問合せください				

お問合せ

社会福祉法人宝達志水町社会福祉協議会 TEL:0767-28-5520 担当:吉井



民建委員。児童委員です。

生活上の心配ごと、困りごとをご相談ください 相談内容の秘密は守ります

民生委員・児童委員とは

住民のみなさまの立場にたって地域の福祉を担うボランティアです

民生委員・児童委員の活躍をご存じですか。民生委員・児童委員は、地域の人たちが安心して暮らせるように寄り添うボランティアです。子どもから高齢者まで、困りごとの相談に乗り、行政や専門機関との「つなぎ役」として支援などの情報を提供しています。

また、「見守り」や「地域活動への協力」も行う大切な存在です。

~ まちの見守り人~

暮らしを見守る

民生委員・児童委員の中でも、子どもや子育て世帯の 支援を専門に担当しているのが「主任児童委員」です。 宝達志水町では4人がそれぞれの地域で活動していて、 専門機関と連携しながら、民生委員・児童委員をサポー トする役割を担っています。

お宅を訪問し、世間話などしながら、変わったことや困りごとはないか聴き取っています。 民生委員自らも地域で暮らす住民の一員 として、地域とのつながりの中で、暮らしを 見守り、必要な支援につなぐ、『暮らしの見

守り人』として活動しています。

民生委員・児童委員の主な活動の一つに

「友愛訪問」があります。ひとり暮らしの高

齢者宅や孤立しているなど地域で気になる

そして、赤ちゃんが生まれた全ての家庭に出向く「こんにちは赤ちゃん訪問」も実施。子育てに関する相談やサービス等の説明をしながら顔をつなぎ、その後の支援に結びつけている、『育ちの見守り人』として活動しています。

② どんなことを相談できるの? → △ 生活上の「心配事・困りごと」をお聴きします

高齢者

- ・家族の介護のことで悩んでいる
- ・ひとり暮らしで心細い

子ども

- ・子どものいじめや不登校が心配
- ・子育てに役立つ情報を知りたい

生沽全般

- ・悪質商法かもしれないと不安
- ・経済的に生活が苦しく困っている



野

確信しました。
をの後御神楽殿にて我が町での名と能登復興祈願が泰上された時の嬉しかったこと。私の名と能登復興祈願が泰上さい。

いる時、 れぞれ作法通りの参拝をし ということを実感しました。 神聖な場所に足を踏み入れた 味方でした。まず外宮で参拝。 感謝の念が一層強くなっ 幌 能登復興祈願です。 その後内宮へ。今回 鳥居をくぐった時点でもう 感動しました。 心配したお天気も私達の 聞き伝えでこの 通られた証だとい が ヒラヒラ揺 風もないのに正 月 n 現象は神 たの の うこ Í 面 で 0

県外視察研修に

民生・児童委員協議会

育ちを見守る

令和6年度 事業報告について

去る6月6日に開催された理事会及び6月24日の定時評議員会において令和6年度の事業報告と決算が承認されました。その概要についてお知らせします。

I. 法人運営事業

(支出27,937,593円)

理事会(6回)

評議員会(2回)

評議員選任・解任委員会(1回)

監査会(1回)

広報活動

- 広報紙の発行(4回)
- ホームページによる情報提供
- 公式 Facebook 及び Instagram による周知 広報活動の強化

職員研修(オンライン及び集合研修)

寄付採納業務

- 一般寄附 (3件)
- ボランティアフェスティバル協賛金 (12件)

町民センター夜間等管理事業

- 町民センター夜間等管理業務
- 児童遊戯施設窓口業務

Ⅱ. 地域福祉活動推進事業

(支出31,781,989円)

地域福祉活動の推進

- 臨時なんでも相談窓口の設置 (10地区)
- 福祉教育の推進
- フードドライブ、フードパントリー事業の実施
- ボランティアセンター事業の実施

社会福祉大会の開催

• 会長表彰 (27名)

福祉施策等受託事業

- 外出支援サービス事業 (1, 215件)
- 家族介護用品購入助成事業(542件)
- 敬老会事業(招待者数:押水地区171名、 志雄地区94名)
- 生活福祉資金貸付事業 (13件)
- 福祉サービス利用支援事業(11件)
- 低所得者世帯の児童に対する学習支援事業 小学生対象サマースクール(3回)

中高生対象学習教室(12回)

• 生活支援コーディネーター活動事業

福祉関係団体の活動支援

- 民生 · 児童委員協議会
- 老人クラブ連合会
- 母子寡婦福祉会
- 身体障害者福祉協会
- 遺族会
- 手をつなぐ育成会

Ⅲ. 指定管理事業

(支出399, 403, 408円)

保育所及び子育て支援センター

- 保育所型認定こども園3か所(269名)
- 子育て支援センター1か所

老人福祉センター宝寿荘

- 「私の趣味・個展」展示
- ・縁日遊び
- 宝寿荘まつり
- 歳忘れ忘年会
- 各教室の「作品展示」

Ⅳ. 介護保険事業

(支出64,698,040円)

居宅介護支援事業

- 介護保険事業 (1, 236件)
- 介護保険受託事業(593件)

老人デイサービス事業

• 介護保険事業 (4, 337件)

V. 共同募金配分金事業

(支出2.267.592円)

赤い羽根共同募金

• 町福祉団体(5団体)

- ・赤い羽根助成事業 (14団体)
- 地域福祉活動推進事業
- 広報活動事業

歳末たすけあい募金

• 見舞金、慰労金等(231件)

Ⅵ. 災害ボランティアセンター事業

活動状況 (R6.4.1~R7.3.31)

- 新規受付 (12件)
- 取消・キャンセル (5件)
- ボランティア活動 (7件)
- ボランティア活動延べ人数 (38名)

事業活動収入・支出内訳

資金収支計算書

(自)令和6年4月1日(至)令和7年3月31日

(単位:円)

	(単位:円)
事業収入 2,088,800 その他の収入 5,441,747	「その他の事業収入 611,137 「寄附金収入 297,000 「受取利息配当金収入
経常経費補助金収入 50,936,592	/ 受机机总配当金拟人 6,627
介護保険事業収入 62,569,200 収	
	金収入 314,371

法人運営 27,937,5 地域福祉推進		
31,781,989		
介護保険 64,698,040	支 出	
	526,088,622	
	指定管理	
	399,403,408	

		日/节110年4月1日(主/节1117年3月3	
		勘定科目	決算額
		寄付金収入	297,000
		経常経費補助金収入	50,936,592
		受託金収入	428,314,371
Ц	収	事業収入	2,088,800
		介護保険事業収入	62,569,200
事 フ	入	その他の事業収入	611,137
****		受取利息配当金収入	6,627
業		その他の収入	5,441,747
		事業活動収入計(1)	550,265,474
"		人件費支出	434,094,003
動	_	事業費支出	73,826,905
3	支	事務費支出	13,671,442
	∄┆	共同募金配分金事業費	2,202,000
		助成金支出	2,294,272
		事業活動支出計(2)	526,088,622
	事	事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	24,176,852
施	又	施設整備等収入計(4)	0
施設整備等	支出	固定資産取得支出	747,527
	┇	施設整備等支出計(5)	747,527
- 寺	施	△ 747,527	
		積立資産取崩収入	799,000
	収	拠点区分間繰入金収入	22,002,002
	\ 入	サービス区分間繰入金収入	12,809,327
7	^	その他の活動による収入	3,042,240
の		その他の活動等収入計(7)	38,652,569
他の		積立資産支出	137,951
`~	支	拠点区分間繰入金支出	22,002,002
動	~ 出	サービス区分間繰入金支出	12,809,327
_	"	その他の活動による支出	22,554,150
		その他の活動等支出計(8)	57,503,430
-	その	△ 18,850,861	
	0		
当期資金	4,578,464		
		前期末支払資金残高(12)	31,307,491 35,885,955

教育長表敬訪問

令和7年6月20日、宝達志水町民生・児童 委員協議会の主任児童委員4名が、町教育委 員会を訪問し、教育長へ表敬訪問を行いまし た。当日は子どもたちを取り巻く地域や学校 の現状などについてお話を伺い、有意義なひ とときとなりました。

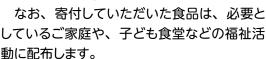


フードドライブに ご協力ください!!

「もったいない」をありがとうに

今年度も、ご家庭に眠って いる食品の寄付を募ります。

未開封の食品(賞味期限が 令和7年12月以降)がありまし たら、ぜひご提供ください。



皆さまの温かいご協力をお待ちしています。

【受付期間】

8月 26 日 (火) ~9月 30 日 (火) 平日 8:30~17:15

【受付場所】

社会福祉協議会窓口(町民センターアステラス内)

※詳細につきましては、回覧や、社会福祉協議会公式Instagram及びFacebookでお知らせします。

福祉に関する身近な相談場所

どこに相談したらいいのかしら? そんな悩みや心配ごとはありませんか?

福祉なんでも困りごと相談

相談無料

社協職員が各地区の集会所等に伺い、福祉 に関する相談に応じています。

また、電話や面談でも常時相談を受付しています。名前は教えたくないなどの匿名でも 結構です。

どうぞお気軽にご相談ください。

※予定日・場所・時間

8月28日(木) 荻谷会館 9月30日(火) 柳瀬会館 ともに14時から17時

【連絡先】

地域福祉係

☎28-5520





ご寄付ありかとうございます

株式会社 KiSTEC 様より北大海第一保育所へ「メルちゃん」、「ネネちゃん」のお人形10体を寄贈いただきました。保育所にて大切に使わせていただきます。



老人福祉センター「宝寿荘」

☎ 28-4506



宝寿荘を利用してみませんか?

今回は、宝寿荘を利用されている方の紹介です。

「シルビア会」は昭和33年度卒業の 押水中学校の同窓会で女性が中心となっ て立ち上げたのが始まりで今回は、今ま での同窓会のビデオの鑑賞会、踊り、同 窓生のハーモニカ演奏で楽しみました。

同窓会のビデオはまだあるそうで、「秋にも集まりたい」とのこと、次回も宝寿 荘を利用していただけるそうです、あり がとうございます。



皆さんも宝寿荘を利用してみませんか?

*詳細は、宝寿荘までお問い合わせください。</br>
☎28-4506

押水元イサービスだより







デイの目常

ベンチに座って ひなたぼっこ



上手! 上手!







押水デイサービスのホームページが開設されました。 ぜひアクセスしてみてください★



共同募金助成グループ紹介





母や惣皮団お山野

坪山区ではこれまで、除雪や庭木の剪定、荷物の運搬など、自然発生的な助け合いが行われてきましたが、 核家族の増加や少子高齢化の進展に伴い共助の機会が 減少してきました。

そのような中、一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の増加、さらには民生委員の負担の増大を解消するために、地域の支え合いの仕組みとして「坪山お助け隊」が発足しました。

この活動は、地域に根差した共助の形として、除雪やゴミ出し支援、見守り、除草などを行い、日常生活のちょっとした困りごとを住民同士で助け合うものです。特に、高齢者の苦労は冬季のゴミ捨てで、お助け隊さんが自宅前を除雪することで、安心して暮らせると喜ばれています。

子浦喜楽会さんの活動に お邪魔してきました

子浦喜楽会さんは、地域でいきいきと暮らすシニア世代の皆さんが集まる会です。今回は喜楽会さんからご依頼をいただき、社会福祉協議会のケアマネージャー2名が伺い、「自分でもできる介護」についてお話しさせていただきました。当日は、車いすの扱い方について、実際に車いすに乗っていただきながら、体験も交えてご説明しました。

喜楽会さんでは、普段からボッチャをはじめと したさまざまな活動を行っており、毎回 20 名ほど の方が参加されています。

このような集まりは、地域のつながりを深め、お 互いに支え合える関係づくりにとって、とても大 切な場です。皆さんが楽しく安心して集まれる居 場所があることは、地域全体の力になると感じて います。社会福祉協議会は、今後も、このような 活動を応援していきたいと思います。



